

主催 葛飾区介護保険課

## 令和7年度 葛飾区主任介護支援専門員レベルアップ研修開催のお知らせ

葛飾区では、主任介護支援専門員の皆様に現場で役立つスキルを学んでいただきたく、レベルアップ研修を開催しています。

### 1 受講対象者・推薦要件

(1) 葛飾区内の指定居宅介護支援事業所等に勤務する主任介護支援専門員  
(常勤・非常勤問いません)

(2) 全日程参加可能な方

※1 事業所につき1名までの参加とします。

### 2 定員

30名 ※定員を超える場合は選考の上、受講を決定します。

### 3 日時及び会場

※会場は次ページ地図参照

	日付	時間	会場	部屋
①	令和7年7月3日(木)	午後1時30分 ～4時30分	ウィメンズパル内 男女平等推進センター	2階 視聴覚室
②	令和7年7月24日(木)	午後1時30分 ～3時30分	オンライン研修 (ZOOM 予定)	
③	令和7年8月7日(木)			

※1 全日午後1時10分受付

※2 第1回のみ、時間が異なります。(午後1時30分～午後4時30分)ご注意ください。

### 4 研修内容・講師

「主任介護支援専門員レベルアップ研修日程・カリキュラム」「講師プロフィール」のとおり

### 5 受講料

1人3,000円 ※受講日初日に、受付にて集金します。

### 6 感染症予防対策と受講者へのお願い

・受講者の皆様には「咳エチケット」へのご協力をお願いします。

### 7 その他(主任介護支援専門員更新研修との関係について)

本研修は東京都主任介護支援専門員更新研修事業実施要綱3対象者(2)選択要件イに該当します。

※受講終了後に修了証を交付いたします。ただし、欠席、遅刻、早退をした方には原則修了証を交付することはできません。

**【申し込み方法】**

以下の QR コードを読み込んでいただくか、又は URL から、申し込み受付フォームにて必要事項を入力し、お申し込みください。



URL : <https://logoform.jp/form/Ehiz/1069740>

《申し込み期限》 令和7年6月20日（金）

※申し込みの受付連絡はいたしません。ご了承ください。

※受講の可否については研修開催日3日前までにメールにてお知らせします。

メールが届いていない場合は担当までご連絡ください。

**【問い合わせ先】**

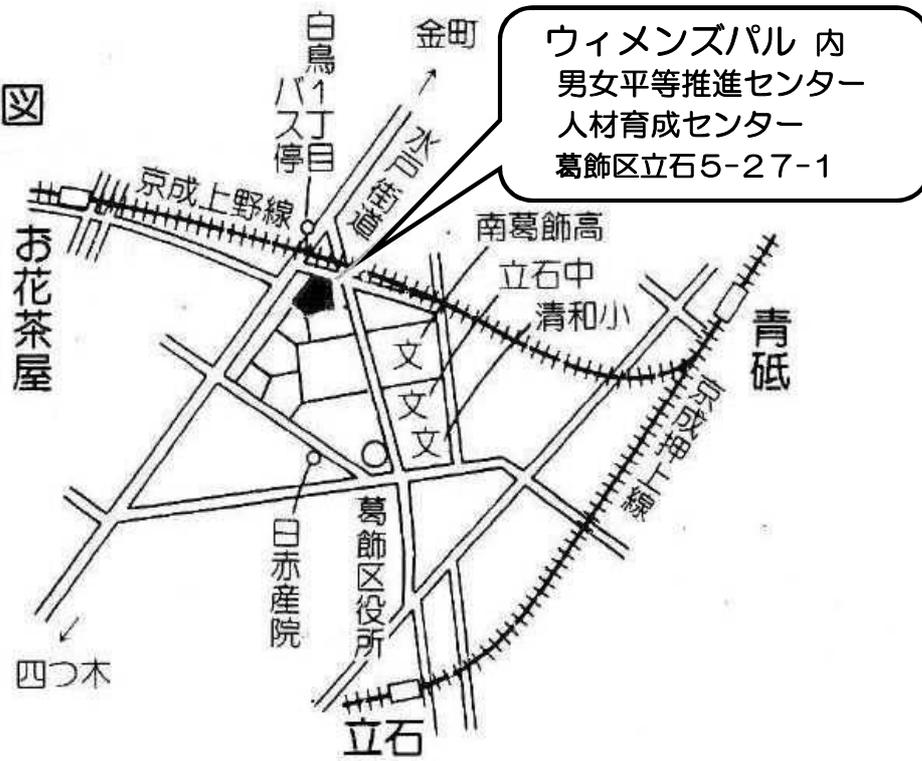
葛飾区福祉部介護保険課事業者係 担当者：原、飯島

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1 TEL 3695-1111（内線）2366  
（直通）5654-8251

E-mail : [kaigo@city.katsushika.lg.jp](mailto:kaigo@city.katsushika.lg.jp)（介護保険課事業者係メールボックス）

【地 図】 会場周辺は駐車場が限られていますので、公共交通機関をご利用ください。

### 案内図



## 令和7年度 介護人材スキルアップ研修日程・カリキュラム

対象	No	日程	時間	会場	定員	研修テーマ	内容	講師
主任介護支援専門員	1	7月3日(木)	13:30～16:30 3時間	ウイメンズ 視聴覚室	30	スーパーバイザーを学ぶ	スーパーバイザーとしての実践的なスキルを磨きます。具体的なケースを使って、現実の問題に対処する方法を学びます。また、スーパーバイザーとバイザーが役割を演じることで実践的なスキルを磨く。具体的なケースを使って、現実の問題に対処する方法を学びます。指導力向上をめざし実践していきます。	日本ケアマネジメント学会理事 株式会社ハビタット 光が丘訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所 管理者 永沼 明美 氏
	2	7月24日(木)	13:30～15:30	ZOOM ライブ		“後藤いづみ”の心に刺さる人心掌握術！ ～職員の定着は「あの人のようになりたい」と魅了する事～	職員の処遇改善や働きやすい環境整備など、定着を図る社内の取り組みは様々ありますが、最も効果的な定着方法は、あなたが職員を魅了し、「あの人のようになりたい」と感じてもらう事。現場経験豊富な講師が心にしみる講義を展開します。	武蔵野寮園 研修室長 後藤 いづみ 氏
	3	8月7日(木)	13:30～15:30			複合課題対応研修 ～重層的支援会議の実施から考える 多機関、他職種連携～	地域共生社会と重層的支援体制整備事業、重層的支援会議と支援会議、他機関、他職種の連携、葛飾区の重層的支援体制整備事業について学びます。	十文字学園女子大学 副学長 今井 伸 氏

永沼 明美 ながぬま あけみ 氏

株式会社ハビタット取締役  
一般社団法人日本ケアマネジメント学会理事  
認定ケアマジャーの会理事  
練馬区事業所連絡協議会居宅部会副部長

光が丘訪問看護ステーション居宅支援事業所管理者として現職中。

主任介護支援専門員 准看護師 社会福祉士の資格を生かして医療依存度の高い方を  
中心にケアマネジメントを行っている。

全国各地で法定研修、事例検討会、スーパービジョン研修、地域同行型研修などの講  
師及びファシリテーターを務めている。

社会福祉法人 武蔵野療園

研修室長 後藤 いづみ

### 【略歴】

看護学校卒業後、赤十字病院に入職（24年在籍）

病棟、外来、手術室などほぼすべての診療科を経験。

在職中は、教育委員として看護師の育成や、赤十字の救急法、幼児安全法、家庭看護法の指導員資格を取得し学校、地域の講習会の普及、災害救護班、ボランティア等、赤十字の活動を行う。

2002年4月 社会福祉法人 武蔵野療園 中野友愛ホーム入職

2007年7月 社会福祉法人 武蔵野療園 中野友愛ホーム施設長に就任

2010年11月 社会福祉法人 武蔵野療園 中野友愛ホーム・ホームタウン友愛の施設長に就任

2016年4月 社会福祉法人 武蔵野療園 ハピネスホーム・ひなぎくの丘施設長に就任。

2023年7月 定年退職

2023年8月 同法人で 研修室長として在籍 現在に至る

現在

2008年4月～介護認定審査会委員

2009年4月～東京都 介護職員スキルアップ研修運営委員および研修講師

2009年4月～東京都 高齢者権利擁護等推進事業における看護指導者

2012年4月～東京都 介護職員等による痰の吸引等の実施のための研修講師

### 【掲載書物】

日本看護協会出版

○コミュニティケア 2009年2月号「ナイチンゲール看護を实践できる特養の看護」

2010年3月号「高度な看護技術より“人間性と判断力”」「介護職から頼られる存在に」

2011年6月号 高齢者の“生活機能再獲得”への支援

「ケアプロトコルを現場に生かすには」

○実践から学ぶ 特別養護老人ホームの看護 2018年3月

日総研出版

○臨床老年看護 隔月刊誌 2019年3・4月号

・看取りにおける看護師の役割とケアの実践「特別養護老人ホームにおける看取りケアの実践」

○臨床老年看護 隔月刊誌 2021年7・8月号

・施設における認知症ケア「コロナ禍における介護施設の認知症ケアの実践」

財団法人 長寿科学振興財団

○エイジング&ヘルス 2009年5月

・座談会「終末期医療そして死のあり方を考える」

### 【その他】

○2016年6月 KOMI ケア学会で発表 「KOMI ケア理論が作るその人らしさ」

～生活の場にハピネスを求めて実践～

# 十文字女子学園大学

## 副学長 今井 伸 氏

### 【経歴】

学位：大正大学大学院文学研究科社会福祉学専攻修了（文学修士）

資格：社会福祉士・介護支援専門員・教員免許

職歴：明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業後、東京都練馬区職員として重度障がい者施設ケアワーカー・老人福祉センター相談員・生活保護現業員・練馬地域包括支援センター所長・練馬区高齢社会対策課長・練馬区総合福祉事務所所長を歴任

### 【主な担当科目】

公的扶助論、社会保障論

### 【研究テーマ】

低所得高齢者の社会保障、福祉行政における公的責任のあり方

### 【著書・論文】

「低所得高齢者の介護保障」単著 白峰社、2005

「公的扶助制度の運用における課題」鴨台社会福祉学論集、2005

「介護保険制度改正と低所得者施策のゆくえ」鴨台社会福祉学論集、2006

「どうするあなたの社会保障3」共著 旬報社、2008

「介護保険サービス百科」共著 医歯薬出版、2008

「行政直営による地域包括支援センターの運営と課題」月刊ゆたかな暮らし、2008

「介護保険制度と低所得高齢者」しなやかに凛として 中央法規、2008

「ソーシャルワーカーの社会福祉原論」共著 大正大学出版会、2009

「地方自治問題解決事例集 福祉編」共編 ぎょうせい、2013

「介護保険制度における費用負担のあり方」田園調布学園大学紀要 第7号、2013

「福祉実務相談室 共編 ぎょうせい 2015」

「わかるみえる社会保障論 編著 2016」

### 【社会活動】

日本社会福祉学会、日本ケアマネジメント学会、全国公的扶助研究会

練馬区社会福祉事業団監事、社会福祉法人奉優会評議員

練馬区福祉政策アドバイザー、練馬区高齢者施策アドバイザー